

< ACQ-SI 質問 >

注：太字部分が実際に対象者に質問するものです。

導入：今観察させていただいた場面での、ご自身が行ったことについて、〇〇さんが（対象者が）どう思われているか知りたいので、いくつか質問をさせてください。

（評価観察場面は2場面以上行われているが）1 観察場面ごとに以下の質問を行う。2 場面続けて観察が行われ、その後にこの質問をする場合は、どちらの場面のことを言っているのかが分からない場合、どちらの場面のことでしょうか？と尋ね、どちらの場面の事かをはっきりさる。

Q1：〇〇さん（複数ならそれに合わせて変える）と話をしているとき、どう思いましたか？

どんなふうに話が進んだ（進められた）と思いますか？

⇒特になければ、これについてこれ以上の質問は尋ねない。

Q2：〇〇さん（複数ならそれに合わせて変える）と話をしているときに、難しかった、大変だったことはありましたか？何かあれば教えてください。

⇒Q1ですでに難しかった、大変だったことを話していたら、「その他に、何か難しかった、大変だったことはありますか？」と尋ねる。

⇒特になければこれについてこれ以上の質問は尋ねない。

Q3：〇〇さん（複数ならそれに合わせて変える）と最初、話し始めるのはどうでしたか？

何か難しかったことがあれば教えてください。

注：Q-3 から Q-10 において、もし対象者が問題があると述べたが、その内容がはっきりしない場合には、「もう少し、詳しく教えてくださいませんか」「具体的に教えてくださいませんか」とさらに尋ねる。尋ねても話が進まない場合には、次の質問にうつる。

以下 Q4~Q9 の質問の前に、必要であれば「〇〇さん（複数ならそれに合わせて変える）と話をしているときに」を入れて質問を行う。

Q4：言葉を出すという意味で、話すことに何か難しさや問題がありましたか？

Q5：自分の話す機会を得たり、順番に話しをするのはどうでしたか？

問題や難しいことがありましたか？

Q6：会話を続けるのはどうでしたか？

Q7：話している話題に沿って話をしたり、話すべきことに焦点を当てることには、問題を感じたりすることはありましたか？事前に決めていた内容を話せましたか？

⇒世間話をしている場合は、最初の質問のみをする。

Q8：自分との会話や話し合いに相手を乗せるのはどうでしたか？

Q9：丁寧に、気を配ったり、親切に、礼儀正しく、いい感じ（場合によって言葉を使い分ける）にやり取りをすることはどうでしたか？

Q10：話し合いや会話を終えるのはどうでしたか？

Q11：今回、会話をするのにあたり一番難しかったあるいは問題となったことがあるとすれば、それは何ですか？

フォローアップクエスチョン：最後に以下の3つの質問を行う。

a：今、話してくださったことに関して（問題があれば問題を含む）、会話が気楽にあるいは上手くできるように、今日何かいつもと違うことをしましたか？

b：問題が起こらないように何かしましたか？

c：より気楽にあるいはより上手に交流するために特別工夫したことがあれば教えてください。

注：もし対象者が「はい」というような返事をしただけなら、「何をされたのか教えてください」「それは上手くいきましたか？」とさらに尋ねる。

◎最後になりますが、お話しくださったことを振り返り、先ほど行われた社会的なやり取りについてご自身でまとめをしていただきたいと思います。次の中から一つ選んでください。

- ・自分自身は、やり取りしている間、問題なく、とても良かった
- ・自分自身は、やり取りしている間、わずかに問題があった
- ・自分自身は、やり取りしている間、中等度の問題があった
- ・自分自身は、やり取りしている間、重大な問題があった

注：2場面別々に選んでもらうこと。